

様式 3 - 1 記入例

彩の木補助事業補助金木材使用量計算書【計画量】

令和 元 年 5 月 20 日

(申請者)

木 協 太 郎 様

(作成者)

所在地 埼玉県飯能市下名栗〇-〇

事業者名 有限会社〇〇木材

電 話 0 4 9 2 ( 5 5 ) 〇 〇 〇 〇

木  
印

彩の木補助事業に係る木材使用量の計画量については、下記のとおりです。

記

- 1 建築（施工）場所 埼玉県さいたま市緑区大字中尾字中丸〇〇〇-〇の一部
- 2 施主の氏名 木 協 太 郎
- 3 木材使用量（計画量）

樹 種 名	①さいたま県産木材	②その他木材	③木材使用量（①+②）
	使用量（m <sup>3</sup> ）	使用量（m <sup>3</sup> ）	使用量（m <sup>3</sup> ）
ス ギ	6.92	6.20	13.12
ヒ ノ キ	1.50	1.25	2.75
県産木材合板	2.11		2.11
その他（ベイマツ）		2.15	2.15
合 計	10.53	9.60	20.13

(注1) 作成者は、工務店、木材供給業者等が該当します。

(注2) 県産木材合板以外の合板は、上記表に含みません。

(注3) 使用量の表示は、小数第3位を四捨五入し、小数第2位止めで記載してください。

(注4) この様式に替えて、木材供給業者（プレカット工場を含む）が作成した木拾表を添付していただいても構いません。ただし、県産木材、その他木材の区別を明確にしてください。

(注5) スギ、ヒノキ以外を使用した場合は、樹種名を記入してください。